

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

証明書
発行日 7 年 9 月 30 日 様式SR-EB-01-G
証明書
発行No. 7-167 標章
No. 10374524

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名	正 河	管理No.	Y0-047	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型 式	F x J 95				
製 造 番 号	0220501844	機械管理者氏名	町田 宗才		
性 能	470 kg	検査業者登録番号	第 1 7 号		
検 査 実施場所	目黒川	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 久保 浩		
検査 年月日	27 年 9 月 30 日	検査者 氏名	平川 善之		

(装着機械) メーカー名	コモン	型式	PL78us-w	製造 番号	39975	検 査 年月日	27 年 8 月 6 日
-----------------	-----	----	----------	----------	-------	------------	--------------

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
ブ レ ー カ 本 体	1	ブレーカ上部	封入ガス圧力・ガス漏れ(油圧式)、接続部緩み(空圧式)、取付	目視、レンチ等、石けん水、圧力計	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴の亀裂、ブラケットはめ合い部の摩耗、取付	目視、レンチ等	✓	
	3	ブレーカ下部	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルレール部動部ブッシュ摩耗、油漏れ、給脂	目視、レンチ等、スケール	✓	
	4	アキュムレーター(油圧式)	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、油漏れ	目視、操作、聴診	✓	
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓	
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓	
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓	
ブ ラ ケ ッ ト 等	8	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓	
	9	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視、レンチ等	✓	
	10	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視、レンチ等	✓	
(油 圧 式)	11	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	✓	
	12	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷・老化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付	目視、レンチ等	✓	
	13	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓	
	14	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、*ガス封入圧	目視、聴診、圧力計	✓	
(空 圧 式)	15	エアホース	損傷・ひび割れ・劣化、継手部の緩み・エア漏れ、クランプの適否	目視、聴診	✓	
	16	操作弁ラインオイル	作動、油量・汚れ	目視、操作	✓	
表 示	17	表示板	損傷、取付	目視、レンチ等	✓	
操 作	18	操作レバー等	ストローク、かた	目視、操作	✓	
安 全 体	19	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視、探傷器、レンチ等	✓	
総 合	20	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	21					

事 業 者 請 求 等	次回特定自主検査実施年月	28 年 9 月
	ケミスお断りお願ひします。	

補 修 等 の 措 置 内 容			
照会No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号	交換	分解 交換	修理	調整	締付	清掃	給油 水	該当 なし
			×	⊗	△	A	T	C	L	—

3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用]

証明番号 発行日	6 年 4 月 5 日	定自検査 標準No.	151307
証明番号 発行No.	7-187	特自検査 標準No.	1037887

メーカー名		コマニ		管理番号		EK-039		使用者住所 氏名又は名称		中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型 式		PC780S-11		性 能		0.28m		機械管理者氏名		町田 宗才	
製造番号		39975		つり上げ荷重		1.7t		検査業者登録番号		第 1 7 号	
検査場所		北中城		アワメーター		847 h		検査業者又は事業者 住所・名称		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査年月日		26 年 8 月 5 日		移動式 クレーン 定期自主 検査資格		(交付者) (社)建商協 (番 号) 30002656		責任者名		又吉 啓	
検査者氏名		又吉 啓									

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱機・ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(1470 min ⁻¹)、無負荷最高回転(1850 min ⁻¹) c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁隙間 弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シックスネーグ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	✓		
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老朽化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓		
	4	*冷却装置	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老朽化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファシ・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓		
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓		
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	✓		
	7						
	走行装置	8	駆動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、探傷器	✓	
		10	履 帯	シュー電線・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ電線・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け出し、ゴムパット(欠け・老朽・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・老朽・摩耗、心金脱落、たわみ	目視、スケール	✓	
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンドラーの油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	
14							
制動	15	駐車ブレーキ(走行)	効き	目視、操作	✓		
	16						
	作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	
		18	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重状の最大作業半径確認	目視、操作、スケール	✓	
		19	ツース	脱落、かた、摩耗	目視、触診	✓	
20		ブレード	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、探傷器	✓		
21							
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓		
	24	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老朽化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、触診	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量(沈下量)、打痕、亀裂、曲がり、摺り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓		
	28	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓		
	29	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓		
	30	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓		
	31	逆止め弁	作動、油漏れ、損傷	目視、操作	✓		
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓		
	33	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
	34						

証明書 発行日	6年8月5日	定自検 検査No.	151307
証明書 発行No.	7-167	特自検 検査No.	1033934

3年間保存

Ek-039

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
操作	35	a 操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	b		超伏・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓	
安全装置・車体関係等	36					
	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油質、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓	
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのガタ・破損	目視、操作	✓	
	44	カウンターウエイト	取付	目視、スケール、トルクレンチ	✓	
	45	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	46	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	47	a 表示板（注意銘板）	損傷、取付	目視	✓	
	b	定格荷重表示（銘板・標記）				
	48	灯火装置、警音器、方向指示器 密拭き器、デモモニター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓	
	49	計器類	作動	目視	✓	
	50	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、変形、取付	目視	✓	
	51	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
クレーン装置	52					
	53	クレーンモード切替スイッチ	作動、エンジン回転（1600 min ⁻¹ ）	目視、操作、回転計	✓	
	54		旋回速度（1 回転5 秒）	目視、タイマー	✓	
	55		外部表示灯	目視、操作	✓	
	56	水障器	損傷、汚れ、取付	目視	✓	
	57	落下防止逆止め弁（ブーム、アーム）	損傷、油漏れ、汚れ、取付	目視	✓	
	58	作業装置	フック	目視、スケール	✓	
	59		き裂、損傷	目視、触診、探傷器	✓	
	60		軸受部のガタ、円滑性	目視、触診	✓	
	61		ピン、キープレートのき裂、摩耗、損傷、取付	目視、操作、探傷器	✓	
	62		止めねじの取付	目視、操作	✓	
	63		外れ止め装置の変形、損傷、機能、取付	目視、操作	✓	
	64		格納	目視、操作	✓	
	65		給油脂	目視、操作	✓	
	66	安全装置	損傷	目視	✓	
	67		レバーの変形・取付	目視	✓	
	68		配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓	
	69		損傷、油漏れ	目視	✓	
	70		配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓	
	71		作動、損傷、表示板の汚れ	目視、操作	✓	
	72		作業半径表示	目視、操作	✓	
	73		配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓	
	74	荷重試験	超伏能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓	
	75		超伏ブレーキ能力、保持機能	目視、操作	✓	
	76		旋回能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓	
	77		旋回ブレーキ能力、減速性、保持機能	目視、操作	✓	
	78		警報精度、表示値	目視、操作、聴診	✓	
総合	79					
	80	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス装置	81	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の組み・損傷、排気温度警告装置の配線組み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの組み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

要 別紙 様式SR-ZC-03等に事業者への要請等及び補修措置を記載 次回定期自主検査・特定自主検査は R7年8月

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。	記 号	交	分	修	調	締	清	給	該
	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。		換	解	理	整	付	掃	油	当
	3. 検査内容の項目に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。		×	⊗	△	A	T	C	L	—
	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。									
	5. 符号が太字の項目は、クレーン部分のみに係る定期自主検査項目である。									
	6. ★印は「安術法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は両指針のみの検査項目である。									